

防音計画ビデオ台本

<p>KCIA ターミナルビル前の話し手によるナレーション</p>	<p>はじめにターミナルビル前で話し手が皆さんのご理解とご協力に対して感謝の言葉を述べています。</p>
<p>周辺エリア</p>	<p>このビデオは、Georgetown、Beacon Hill、Tukwila の各地域の一部に在住する住宅所有者の家が、窓やドアを含む防音改良工事の対象となるためには条件を満たす必要があることを知っていただくために作成されました。</p>
<p>I-5 から見える KCIA</p>	<p>King County International Airport はよく “Boeing Field” と呼ばれています。．．．しかし、実際はキング郡が 1928 年に建築した空港で、それ以来使用率も高く、地方経済にとって重要な存在 になっています。</p>
<p>飛行場の映像</p>	<p>空港の地元企業の売上に対する経済的貢献は 30 億ドル以上と推定されています。空港と直接または間接的に関係する仕事の数は 12,618 以上もあり、それから得られる所得は数億ドルに相当します。</p>
<p>周辺エリア</p>	<p>KCIA の至近距離に位置するあなたの家は、幸いなことに他の数件の住宅と同様にフェーズ 2 の地域に位置するグループに入ります。つまり、KCIA が実施する騒音テストにより条件を満たすことが判断されると、次期工事において無償で窓やドアの提供を受けることができます。</p>
<p>話し手によるナレーション</p>	<p>そのプログラムを監督する The Federal Aviation Administration (FAA 連邦航空局)が、全ての連邦規制を解釈し、必要資金の 95%を助成金基金から調達し、残る 5%を KCIA が提供します。ちなみにキング郡 (KCIA) の負担分は一般税収入からではなく、空港のテナントから調達されます。</p>

<p>建設作業員が窓の取り付けをしている：</p> <p>屋外扉：</p> <p>換気システム：</p> <p>ガラス製引き戸：</p> <p>煙突傘：</p>	<p>防音改良工事は、対象となるそれぞれの家の中の騒音を低減するためのもので、工事の「パッケージ」には以下の工事内容が組み合わされることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯場やバスルームを除いて、寝起きや生活に使っている各部屋の窓の取替。 ● 中空屋外扉の取替。 ● 気密窓であるため、換気システムの設置。 ● 既存のドアの前に屋外用引き戸の取付（補助的引き戸と呼ぶ）。 ● 煙突傘の取付。
<p>話し手によるナレーション</p>	<p>このプログラムへの参加は任意ですが、参加を希望する場合、いくつかのステップを追っていただきます。最初のステップは、住宅所有者にプログラムに参加する資格がある旨の通知を出したことで完了しています。</p> <p>第二ステップは、所有者が自ら住宅の騒音テストの実施を願い出て、無償の窓やドアの提供を受ける条件を満たしているか否かを判断してもらうことです。テストは任意ですが、申し込みの必要があります。テストの日時を決めて予定に入れる、または更に質問がある場合は 206-205-0668 に電話連絡してください。</p>
<p>技術者がテスト装置を設置している場面とテスト状況</p>	<p>試験の専門家は人工音を使い、通常 KCIA で離着陸する航空機によって起こる騒音のレベルをシュミレーションします。家の外で音を短時間何度か発生させ家の中の部屋から騒音のレベルが測定されます。この騒音テスト方法は FAA が認可したもので、これまでも当地で使用され成功している方法です。</p> <p>テストが実施されるのは、リビングルームやダイニングルーム ファミリールーム 寝室など最も生活に使われる部</p>

	<p>ーム、ファミリールーム、寝室など最も生活に使われる部屋で、ポーチや洗濯場、物置、バスルーム、ガレージでは行いません。住宅1件につき2, 3部屋を選びテストします。</p> <p>騒音テスト中、皆さんは家を出る必要はありません。正確なテスト結果を得るためには、家の内部や周囲は静かな状態にしておくほうがよいでしょう。人工音は幼い子供やペットに影響することがありますので、テストが実施されているエリアには近づけないようにしてください。</p> <p>テスト装置の設置から除去までテスト全体の所要時間は約2時間です。雨や風の強い日は、テストは中止され新たに予定日を決めることとなります。</p>
<p>KCIA 到着ターミナルビルでの説明会の様子</p> <p>展示されている製品</p>	<p>第三ステップは、空港で行われる住宅所有者向けの説明会に出席することです。説明会で「Homeowner's Handbook」を受け取り、プログラムの担当者に会います。また地元企業である S. M. Stemper Architects PLLC の建築士と技術担当者に紹介されますが、この人たちがお宅に伺い打ち合わせをします。また家に取り付けられる製品のサンプルも見ることがあります。</p>
<p>周辺エリアの住宅の前にいる話し手</p>	<p>州法により、窓やドアなどの防音改良工事と交換にプログラム参加者は「Aviation Easement 航空地役権」に署名し、KCIA で離着陸する航空機が家の上空を飛行することを許さなければならないとされています。</p> <p>プログラムに関する法的文書に署名する前に、あなたの家や土地について名義調査が行われます。</p>
<p>話し手</p>	<p>すでに窓やドアを改善している場合、残念ながら FAA の規定により住宅所有者に対してその費用を補償することは</p>

	<p>禁じられています。また、FAA は住宅所有者に直接費用を払い防音改良工事をさせることも禁止しています。</p>
<p>家の中で行う現場評価の場面</p>	<p>まず最初に、設計と技術を担当するチームがお宅に伺い評価と設計に1時間半の作業を行います。その後約1週間後に実地踏査が1時間行われ、その結果が詳細な屋内の図面として作成されます。これが作業範囲（SOW）として知られるものです。</p>
<p>周辺エリアの住宅の前にいる話し手</p>	<p>時折工事を行う準備が整っていない住宅があります。構造上、防音用製品を取り付けることができない状態の住宅は、改良工事の前に所有者が改造しなければならない場合があります。その場合、KCIA は必要な改造が完了し次第工事を実施する旨を文書で通知します。FAA の規定により、保留されている保守工事の費用や責任を空港当局が引き受けることは禁止されています。</p>
<p>署名の前に KCIA の担当者と一緒に SOW を見て確認する住宅所有者</p>	<p>作業範囲（SOW）の作成が完了すると、プログラムの担当者及び S. M. Stemper 社の担当者と空港でもう一度会い、SOW、プログラムの契約書、航空地役権（Aviation Easement）の確認と署名をすることになります。各ステップについての情報や書類のサンプルは Homeowner's Handbook に含まれています。</p> <p>このハンドブックは住宅所有者向けの説明会で配布されます。</p>
<p>話し手のナレーション</p>	<p>グループ全員の住宅の作業範囲が作成されると、4ヶ月の期間が開始しその期間中に空港当局は材料入札を公示し、建設請負業者を選択します。</p>
<p>プログラム・マネージャーが住宅所有者</p>	<p>全工程を通してプログラムの担当者が手続きや書類、その他に関する質問に答えてお手伝いします。また、この情報</p>

と会っている場面	<p>について知識のある友人あるいは弁護士に相談してもよいでしょう。</p>
話し手によるナレーション	<p>プログラムの工事段階が開始するのは、キング郡が選定した建設請負業者が取替えの対象である窓やドアの寸法について最終測定をするため1時間の現場作業を予定したときです。あなたを含むグループのために特別注文した窓やドアが届くと、建設請負業者がグループ全体の住宅の工事を予定します。工事は通常2週間ほどかかります。</p>
<p>窓やドアの取り付け：</p> <p>ガラス製引き戸の取り付け：</p> <p>防風ドアの取り付け：</p> <p>煙突傘の写真：</p>	<p>航空機の騒音は普通窓やドア、暖炉などから入ってきますので、プログラムでは特製のビニール製窓（白又は黄褐色）を提供します。無垢の木製ドアを取り付ける場合、家の中の騒音を5デシベル下げるというプログラムの目的を満たすドアのスタイルを数種のサンプルから選ぶことができます。ガラス製の引き戸の場合、既存のドアの外側にもう一枚取り付けることにより2枚のドアの間に空所を設け、迷惑な騒音が中に入らないようにします。玄関のドアの外側に取り付ける防風ドアの場合も同様です。</p> <p>暖炉のある住宅については、煙突傘を取り付けて屋根から騒音が入らないようにします。</p>
住宅所有者が展示されている防音窓を見ている場面	<p>このプログラムのために選ばれた窓は、建築資材の販売店で見る普通の窓に比べ騒音を低減するより優れた特性を持っています。例えば、典型的な一枚ガラスの窓の音響透過クラス（STC）の値は26-28ですが、一方このプログラムで使われる窓のSTCは44で、この数値からこれらの窓に防音機能があることがわかります。</p>
作業風景	<p>プログラムの担当者、設計チーム、建築士と技師、また請</p>

	<p>負業者は共に協力し合い、全工程において皆さんへの負担やご迷惑がかからないよう努力しますが、住宅に防音改良工事を行うことによって2週間という短い工事期間中は汚く乱雑になることがあります。</p>
<p>住宅所有者が事前に行う簡単な準備を示すイラスト</p>	<p>工事開始前に以下の準備をすると建設請負業者は非常に助かります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドアや窓に取り付けてある防犯装置の接続をはずす。 ● 家具や身の回り品を窓から離れたところに移すかまたは格納する。 ● 壊れやすいものや取り替える窓のある壁にかかっている物などを含む貴重品を取り除く。 ● 動物は工事現場に近づけない。 ● コンピュータ装置のプラグを抜き安全に保管する。 ● 窓の近くの木の茂みをチェックし出入りに支障があるようであれば刈り取る。 ● 地方自治体当局が行う「パンチリスト」の確認と最終検査に立ち会う。
<p>建設作業者が現場で作業中の場面</p>	<p>工事期間中、請負業者は厳しい行動規範に基づいて作業を遂行します。以下がその例です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● King County Airport 発行のバッジを常に着用する。 ● 安全第一を守る。 ● ドライブウェイに物を置かず出入りができ、また駐車場の邪魔にならないようにする。 ● 家具什器にはドロップクロスをかけてカバーする。 ● 工事の前に家の内部をビデオ撮影しておく。 ● 寝室のカーテン類は取り替え、その他の部屋においては既存のカーテン類をかけ直す。

<p>KCIA ターミナルビルの前の話し手</p>	<p>工事が完工すると、空港当局がメーカーの保証書やその他役立つ情報を提供します。</p>
<p>KCIA ターミナルビルの前の話し手</p>	<p>改めて、皆様のご理解とご協力に感謝いたします．．．お会いするのを楽しみにしています。皆さんの家においてこれらの価値ある改良工事が行われることを嬉しく思います。</p>
<p>KCIA ターミナルビルの前の話し手</p>	<p>ご質問がある場合は、KCIA の多言語対応の電話番号 206-263-9787（午前 8 時から午後 5 時）に電話し King County International Airport’s Sound Insulation Program の事務所に連絡するか、またはホームページ www.kingcounty.gov/airport.（Noise Management のタブをクリックする）をご覧ください。</p>